



令和5年度

小野小だより



6月号

6月7日



4年ぶり 制限無しの『運動会』ができました！

小野小学校長

4年ぶりに制限無しの運動会を開催し、多くの皆様に子ども達の元気な姿をお見せすること

ができました。連休明けから練習が始まり、大変短い期間で子ども達も先生達もよく頑張った運動会でした。最初は上手く踊れなかったダンスもだんだんと、かっこよく出来るようになり、みんなで完成させていく喜びを共にしました。集団での高まりは、大きな行事を通してこそ味わえる経験です。6年生にとっては、最後の運動会となりましたが、4年ぶりに全校生そろって運動会ができたことは、小学校生活の思い出となって残ることでしょう。保護者の方々も場所を譲り合いながら参観頂いたこと、子ども達に大きな拍手を届けてくださったことに感謝申し上げます。

6月は、「おの検定」があります。じっくりと勉強できる6月は、落ち着いて学習に向かう日々にしていきたいと考えています。



PTA 奉仕作業ありがとうございました！

台風2号による梅雨前線の活発化により、前日から市内一斉に臨時休校が決定されていました。一日中雨が降り続きましたが、翌日6月3日(土)は、PTAの奉仕作業を予定通り行うことができました。朝早くから本部理事様・地区、交通、学級評議員様、6年生の保護者様には大変お世話になりました。草刈り・草引き・窓ふき・溝の土上げ等をして頂き、校舎内外、随分ときれいになりました。ありがとうございました！



◆先日の全校朝会では、「花さき山」という昔話をしました。
良いことをしたら、花さき山に一つきれいな花が咲くというお話です。

「一日一善」一日にたった一つでも、人のために良いことができる
と素晴らしいね。たとえば、学校で「良いこと」って
どんなことができるかな？ 考えてみよう。

ゴミが落ちていたら拾える人、トイレのスリッパをならべられる
人、本が乱れていたなら直せる人、友だちが泣いていたなら声
をかけてあげられる人、……こんな人たちが増えたら、ますます
素敵な小野小学校になるね。



川島隆太教授 著書「スマホ依存が脳を傷つける」より 「NO.2」

*スマホを使っている時は、脳は働いていません。脳が休んでいる
というより、脳活動に抑制がかかった状態です。

*子どもは、体を動かしたり、家族や友達と会話したりすることで、
心身への刺激が入り、それによって脳も発達していきます。

*親が子どもを褒める頻度が高いほど、子どもの「共感や感情の
コントロール」に関わる脳の領域が発達していきます。



【 お子様をほめてくださっていますか？ 】

- ◆これくらい出来て当然。出来るのが当たり前。ほめることにストップが、
かかっていませんか？
- ◆ゲーム以外で、親子で同じ体験をする機会がありますか？同じ体験を
する中で、褒めることも増え、自己肯定感を高めることにつながって
いきます。



芸術鑑賞会 全校生で楽しみました！

6月5日(月)日本を代表するニューオーリンズ
スタイルブラスバンド「BLACK BOTTOM
BRASS BAND」の皆さんが、小野小学校に
来てくれました。

ジャズを通して音楽の楽しさを教えてくれました。
みんなノリノリで、全校生みんな、楽しいひと
時を過ごしました。

